

～～第8887回～～

明星山～岩本山（黒岳変更）

～R2. 4. 12～

世の中は新型コロナウイルス感染予防対策で、不要不急の外出を控えよう、という事になっている。当初山梨県の黒岳に登山する予定を、地元の明星山～岩本山へのコース変更となった。支部長宅に8:00集合、そこから明星山へ見慣れた道を全員マスク着用とソーシャル・ディスタンスを確保し歩き始める。アスファルトの道を約2km下る。潤井側を渡り、水力発電所の所からやっと登り坂となる。この時期、山本の坂から富士山の展望は開けて良いのだがこの日山頂は雲に隠れ、裾野の広い勇姿はお預けだ。住宅街を抜け、富士山を背にして、星陵高校の際を進むと間も無く明星山の登り口に差し掛かる。何人かの家族が蕨取りを楽しんでいた。山頂まで5分位で登り切る。10日位前なら、桜と富士山で、見栄えする場所なのだが時期遅し、残念。少しの間だけ周囲の景色を楽しみ、次の岩本山(193m)を目指す。明星山(225m)とは、富士川に並行する相対位置関係にあり急勾配を下り、次の岩本山へは西側から攻める。整備された杉、檜の林のなかを進むと間も無くライフル射撃場の音が聞こえ、明るく、開けた岩本山の山頂に着く。ここで昼食とした。皆さんが持ち寄る旬の筍や野菜の煮物、漬物でお腹を満たす。このエリアは市民の憩いの場所となっていて、この時期、本来は梅まつりから始まり、桜、ばらの花祭りと、イベントが目白押しだが、今年は、コロナウイルスの関係で、比較的静かである。地元の山という事もあるが、リラックスしたひと時を楽しみ、岩本山を後にする。一面に広がる茶畑と裾野の広がる雄大な富士山を仰ぎながら帰路に着く。今回の山は両方とも山頂が自然公園として整備され、軽いハイキングコースとして楽しめる。明星山の方がマイナーだが、静かで、周囲の山や、遠望も利くので捨てたものではない。歩行距離は歩数計から推察し、約13km位かと思われる。

参加者：8名（富士宮）

天気：晴れ

地図：入山瀬

コースタイム：支部長宅 800…水力発電所 830…明星山 930-40…岩本山 1040-1130…支部長宅 1300

記録：富士宮支部 T.S.

以下、明星山と岩本山からのベスト・ビュー

